

第4次福岡市食育推進計画(案)に関する ご意見及び対応案

第4次福岡市食育推進計画(案)に関するご意見及び対応案

	頁、項目など	ご意見、ご質問など	所管	対応(案)
1	P5 基本理念	食の大切さへの理解を深めることにより(、)豊かな人間性…「、」の追加(「、」があった方が読みやすいのでは)	健康増進課	修正) ご意見のとおり
2	P6 (Ⅱ) 一人ひとりの実践につながる訴求力ある情報発信と環境づくり	多様な主体が抽象的なので、主体を関係団体等に変更しては良いのでは?	健康増進課	修正なし) 食育の取り組みに関しては、市民一人ひとり・関係団体それぞれが「当事者」である。連携する場合においても、お互いが「当事者同士」の関係性の元取り組むという認識が大切である。「主体」という言葉を用いることで、より「自分事」として捉えてもらえることを期待している。
3	P14 3行目	「食事の準備がしにくくなった」→「食事の準備に意欲がなくなった」に変更してはどうか。	健康増進課	修正なし) 高齢期に、食事の準備がしにくくなる要因としては、意欲の低下(料理が面倒になる)をはじめ、体の自由が利かなくなる、材料の調達に難儀する等が考えられるため、要因を限定しない形で記載とした。
4	資料3 具体的な目標値	④朝食を欠食する市民の割合(20~30歳代)について ③が中学生対象となっており、高校生が抜けている。 高校生が一番生活リズムが乱れやすいので、ここは(15~30歳代)または(15~20歳代)に変更してはどうか。	教育委員会	修正なし) 福岡市教育委員会が所管する高校は市立高校4校のみであり、広く市内在住の高校生を対象とした食育指導・啓発の実施や、朝食欠食率の把握等は困難である。

関係局修正分

	頁、項目など	説明	所管	変更案
1	資料2、12ページ(2)乳幼児期(0歳~就学前) (2段目)保育所や幼稚園等では、生活と遊びを通し… …仲間と囲む食卓を楽しみ合う子どもに成長…	「仲間と囲む食卓を楽しみ合う」を「友達等と食事を楽しみ合う」という表現に変更	こども未来局	修正) ご意見のとおり